



決算に向けて  
準備は十分だろうか？

収益認識基準への  
対応どうしよう？

不安を一緒に解決しませんか？

# 2019年3月期 決算留意事項 & 収益認識基準対応特別セミナー

---

仰星監査法人 無料セミナー

2019年3月19日(火) 13:00~17:00

「TKP名古屋駅前カンファレンスセンター」にて開催



2019年3月期 決算留意事項&収益認識基準対応特別セミナー

<p>■開催日時 及び内容</p>	<p>2019年3月19日(火)</p> <p><b>第1部：2019年3月期 決算留意事項 13:00～14:15</b>          平成31年度税制改正大綱等、税制改正に係る会計上の論点、税効果会計の改正点、事業報告等と有価証券報告書の一体的開示に向けた状況や金融庁の平成29年度の有価証券報告書レビューを踏まえた留意事項等、<b>2019年3月期の会計、税務、開示書類の改正点を中心</b>に押さえておくべきポイントについて解説いたします。</p> <p><b>第2部：収益認識基準対応</b>  <b>① 影響度分析の進め方 14:30 ～ 16:00</b>  <b>② 契約書のチェックポイント 16:00 ～ 17:00</b></p> <p><b>新収益認識基準等は、2021年4月1日以後開始する連結会計年度及び事業年度の期首から強制適用</b>となります。収益認識に関する包括的な会計基準が整備されたことにより、従来の実務と収益認識の額や認識時期に大きな影響を与える可能性があります。</p> <p>しかしながら、新収益認識基準等は国際財務報告基準(IFRS)第15号に倣い原則主義ベースで抽象的なものであることから、実務にどう落とし込んでいけばよいかわからないという声も多く聞かれます。</p> <p>そこで、仰星監査法人では、新収益認識基準等の適用準備に関して、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 新収益認識基準等の適用準備に当たり肝となる<b>影響度分析の進め方と全体像を理解すること</b>、</li> <li>● そのなかでも<b>実務的に悩むことが多い契約書の閲覧のポイントを理解すること</b>を目的に、2部構成で解説いたします。</li> </ul>
<p>■会場</p>	<p>TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター          愛知県名古屋市中村区名駅 2-41-5 CK20 名駅前ビル  <a href="https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-nagoya-ekimae/access/">https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-nagoya-ekimae/access/</a></p>
<p>■定員</p>	<p><b>第1部、第2部 とともに先着 70名様 (1社2名様までのお申し込みとなります。)</b>          どちらか一方、または、両方のセミナーにお申し込みください。</p>
<p>■対象</p>	<p><b>経理・財務・監査役等法人の決算業務に関係されている方 及び 新収益認識基準等の準備や対応に関係されている(される予定の)方</b></p>
<p>■講師</p>	<p><b>【第1部：決算留意事項】</b>  <b>仰星監査法人 シニアマネージャー 公認会計士 川合利弥</b>          平成21年公認会計士試験合格。平成25年公認会計士登録。上場会社及び上場準備会社を中心にシニアマネージャーとして法定監査業務に従事しながら、日本公認会計士協会の東海実務補習所運営委員に就任している。</p> <p><b>【第2部：収益認識基準対応 ①影響度分析の進め方】</b>  <b>仰星監査法人 シニアマネージャー 公認会計士 福地叔之</b>          平成15年公認会計士試験合格。平成19年公認会計士登録。これまで、IFRS導入を中心としたコンサルティング業務の他、一般事業会社の監査業務にも従事する。平成23年から平成27年までは東証一部上場企業に出向し単体・連結経理実務を行いつつ、企業の立場からIFRSを含む複数のプロジェクトを実施する。</p>





【第2部：収益認識基準対応 ②契約書のチェックポイント】

奥・片山・佐藤法律事務所 パートナー 弁護士・公認会計士 中野竹司

平成3年公認会計士登録。平成18年弁護士登録。メーカー、資源開発、小売業、サービス業など多様な業種の会計監査に従事した経験を有し、現在は多様な業種に関する契約関係の相談、法的紛争対応等に従事する。実務経験に基づき、会計雑誌、法律雑誌への寄稿も多数行っている。日本弁護士連合会司法制度調査会社外取締役ガイドライン検討チームメンバー、筑波大学法科大学院非常勤講師、東北大学大学院非常勤講師。

【 仰星監査法人の概要 】

平成2年に設立。札幌、東京、名古屋、大阪、北陸、福岡に拠点をもち、約200名の公認会計士等が活躍しています。傘下に仰星税理士法人、仰星マネジメントコンサルティング(株)を持ち、仰星グループ体としてのコラボレーションを追求。また、国際ネットワーク(Nexia International)にも加盟し、世界160カ国において、国際関係業務について高品質なサービスを提供できる体制を整えています。

上場企業の法定監査のほか、株式公開支援、内部統制評価支援、企業再生業務などを幅広く手掛けております。会計監査については、高品質な監査サービスを提供しながら会社の経営者及び会計責任者の良き相談相手として有益な助言を提供することに努めています。

また、我が国の中堅監査法人のトップとして、国内中小監査法人約200法人に対して監査ツールのベースを無償で提供しており、我が国の監査業界においてなくてはならない存在となっております。

著書に「税効果における繰延税金資産の回収可能性の実務(中央経済社)」、「内部統制評価にみる「重要な欠陥」の判断実務(中央経済社)」、「企業再編のための合併・分割・株式交換等の実務(清文社)」、「7ステップでわかる株式上場マニュアル(中央経済社)」など多数。

【 セミナー会場案内図 】





# 参加申込書

**2019年3月期**

**決算留意事項&収益認識基準対応特別セミナー**

**2019年3月19日(火) 13:00~17:00**

貴社名			
TEL		FAX	
ご住所	〒		

ご参加いただける方の情報および、出席希望のセミナーに○をご記入ください。

セミナー名: 第1部 2019年3月期 決算留意事項 13:00 ~ 14:15  
第2部 収益認識基準対応 ① 影響度分析の進め方 14:30 ~ 16:00  
 ② 契約書のチェックポイント 16:00 ~ 17:00

参加希望者様のお名前	部署名	役職名	メールアドレス	第1部	第2部
フリガナ					
①					
フリガナ					
②					

【ご興味のあるテーマ】		
<input type="checkbox"/> 会計監査	<input type="checkbox"/> 管理会計	<input type="checkbox"/> IPO(株式公開)
<input type="checkbox"/> 財務会計	<input type="checkbox"/> 労務管理	<input type="checkbox"/> 経営理念、経営戦略
<input type="checkbox"/> 内部管理体制	<input type="checkbox"/> 法人税トピックス	<input type="checkbox"/> 利益計画・予算実績分析
<input type="checkbox"/> 不正会計	<input type="checkbox"/> 消費税トピックス	<input type="checkbox"/> 連結納税・グループ法人税制
<input type="checkbox"/> 海外子会社の管理	<input type="checkbox"/> その他( )	

(注) ご記入頂いた個人情報、当セミナーの開催及び当法人グループからの各種ご案内にのみ利用致します。また、個人情報は仰星監査法人、仰星税理士法人及び仰星マネジメントコンサルティング㈱が定める「個人情報保護方針」に則って厳重に管理致します。

(注) 本申込書を下記アドレスへメールにて添付、もしくは情報をご記載いただき送信ください。FAXでの申込も可能です。お申込みいただいた方には折り返し、当日お持ち頂く「受講票」をお送りいたします。

**申込先メールアドレス**

[nagoyaoffice@gyosei-grp.or.jp](mailto:nagoyaoffice@gyosei-grp.or.jp)

お問い合わせ先 : 仰星監査法人セミナー担当

小出 曉美、鈴木 猛史、宮部 匡司

住所: 名古屋市中村区名駅四丁目4番10号名古屋クロスコートタワー12階

TEL: 052-581-1175 FAX: 052-581-1176



仰星監査法人名古屋事務所

**FAX: 052-581-1176**